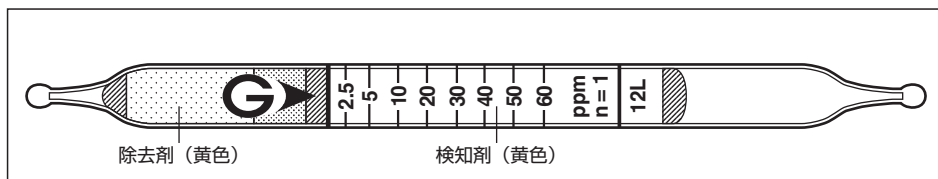


シアン化水素 HCN

No.12L

Hydrogen cyanide



仕様

測定範囲	0.5 ~ 1.25 ppm	1.25 ~ 2.5 ppm	2.5 ~ 60 ppm	60 ~ 150 ppm
吸引回数	5回 (500ml)	2回 (200ml)	1回(基準) (100ml)	1/2回 (50ml)
係数	0.2	0.5	1	2.5
測定所要時間	3分 45秒	1.5分	45秒	30秒

検知限度： 0.1 ppm (5回吸引)

変色： 黄色 → 桃色

温・湿度補正： 温度

有効期限： 2年

指示精度：

G	CV=10%	CV=5%
	目盛範囲の1/3	目盛範囲の2/3

(CV：変動係数 = σ : 標準偏差 ÷ 平均値 × 100)

反応原理

シアン化水素は試薬と反応して中間生成物を生成し、指示薬は桃色を呈する。

干渉ガス

ガス名	共存濃度	干渉	単独の場合
アンモニア	2.5ppm以上	-	変色しない
塩化水素	5.0ppm以上	+	5.0ppmから桃色に変色する
硝酸	10.0ppm以上	+	10.0ppmから桃色に変色する
二酸化イオウ	1.0ppm以上	+	0.8ppmから桃色に変色する
二酸化窒素	10.0ppm以上	+	8.0ppmから桃色に変色する
フッ化水素	25.0ppm以上	+	21.0ppmから桃色に変色する
硫化水素	0.5ppm	+	0.5ppmから桃色に変色する

除去剤：塩化水素、フッ化水素、硝酸等の酸性ガスを除去する。ただし、除去剤全層が茶色に変色すると指示値は高めの誤差を生じます。

この検知管で測定できる他のガス

ガス名	換算方法	吸引回数	測定範囲
アセトンシアンヒドリン	係数：1.0	1	2.5 ~ 60 ppm
三塩化ホウ素	係数：0.9	1	2.25 ~ 54 ppm

校正用ガス

パーミエーションチューブ法